

PIERIA 美術フランス語 基礎講座 ステップ 3

目次

Table des Matières

- 1 1) 直説法単純未来
- 2) 直説法前未来
- 3) 時間の表現 (日付、時刻、季節)
- 2 1) 条件法現在
- 2) 条件法過去
- 3) 仮定文
- 3 1) 現在分詞とジェロンディフ
- 2) 主な接続詞 (句)
- 3) 強調構文 (c'est ~ que / qui)
- 4 1) 関係詞 ②
- 2) 疑問詞 ②、間接疑問
- 3) 代名詞まとめ
- 5 1) 形容詞、副詞の比較級と最上級
- 2) 直接話法と間接話法
- 6 1) 代名動詞
- 2) 性数の一致まとめ

PIERIA 美術フランス語 基礎講座 ステップ3
第1課

直説法単純未来
直説法前未来
時間の表現

1.1. 直説法単純未来 (futur simple)

1.1.1. 形態

(略)

1.1.2. 用法

1) これから実現する事柄

a. Elle prendra le train de 18h.

(彼女は18時の列車に乗るだろう)

b. Cette exposition commencera le premier juillet.

(その展覧会は7月1日から開催される予定です)

特に1人称では、意志を表わす場合があります。

c. J'irai à Kobe la semaine prochaine.

(私は来週神戸に行くつもりです)

d. Je visiterai le Musée de l'Orangerie.

(私はオランジュリー美術館を訪れるつもりです)

2) 現在の事柄について語調の緩和

e. J'avouerai qu'il a raison.

(彼が正しいと認めます)

f. Je serai contre la reconstruction du musée.

(私は美術館の改築に反対です)

3) 現在の事柄についての推測・主に“avoir”と“être”

g. Philippe n'est pas venu. Il sera malade.

(フィリップが来なかった。病気なのだろう)

h. Ce touriste a acheté beaucoup de reproductions dans la boutique. Il sera un amateur d'art.

(その観光客はショップで複製画を大量に購入した。美術愛好家なのだろう)

4) 命令あるいは助言

i. Vous viendrez demain. (viendrez < venir)

(明日来なさい)

j. Vous acheterez le Paris Museum Pass.

(パリ・ミュージアム・パスを買うといいですよ)

(略)

Exercices 1

1. 次の各動詞を 1)単純未来、 2)前未来に活用させなさい。

visiter, arriver, venir, choisir, décrire

2. 次の各文を訳しなさい。

1) Nous sommes le combien?

- Nous sommes le 10 janvier.

2) Quel jour est-ce aujourd'hui?

- C'est aujourd'hui samedi.

3) Elle fera don de sa collection à la commune.

4) Cette œuvre n'est pas exposée. On l'aura prêtée.

(略)

3. フランス語に訳しなさい。

1) 彼らは2年後(dans)にオルセー美術館へいくつもりです。

2) これはモネの絵だろう (単純未来を使って)

(略)

【コラム1：ロートレックゆかりの地】

ロートレック展へ行ったのは、2011年秋。東京にある**三菱一号館美術館**での企画展でした。ロートレック（Henri Marie Raymond de Toulouse-Lautrec-Monfa/1864-1901）と同時代を生きた建築家ジョサイア・コンドル（Josiah Conder/1852-1920）が設計したクラシカルなビルに秋の日差しが差し込む中、ベルエポックのフランスに思いをはせるのは最高に幸せなひと時でした。

実はこの三菱一号館美術館、フランスにある**トゥールーズ・ロートレック美術館（Musée Toulouse-Lautrec）**と姉妹館として提携しています。美術館があるのは、画家が生まれた町、ミディ・ピレネー地方にあるアルビ(Albi)という世界遺産都市。「薔薇色の街」と称される美しい町で、この町にある中世の司教館ベルビー宮殿がロートレック美術館となっています。

美術館は、パリ時代の作品のみならず、故郷の風景や動物の油彩画から授業中の落書きまで、1,000点以上を所蔵。家族や友人の協力で設立されたということもあり、世界で一番のロートレックコレクションを誇っています。ゴッホ（Vincent Willem van Gogh/1853-1890）やマティス（Henri Matisse/1869-1954）、ボナール（Pierre Bonnard/1867-1947）といったロートレックと同時代を生きた画家の作品が多数展示されているのも大変興味深いです。

アルビはまた、ロートレックのレシピを再現した料理を食べられる町としてもでも有名で……
(略)